

このたびは、新日軽「らくらくポール」をお買い上げいただき、  
まことにありがとうございます。

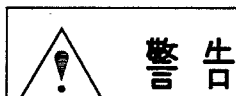
この取扱説明書はみなさまに本商品を正しく、そして  
未永くご愛用いただくために、注意事項やお手入れ方法  
についてまとめたものです。ご使用前には必ずお読みい  
ただき、その後も手近に保管し、ご活用下さいますよう  
お願い申し上げます。

新日軽株式会社

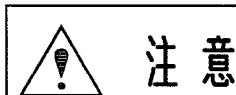
# 1.安全にご使用いただくために

## <安全上のご注意>

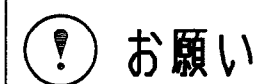
※ この取扱説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。内容をよく理解して本文をお読み下さい。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が死亡又は重傷の危険や物的損傷の発生が予想されることを表しています。



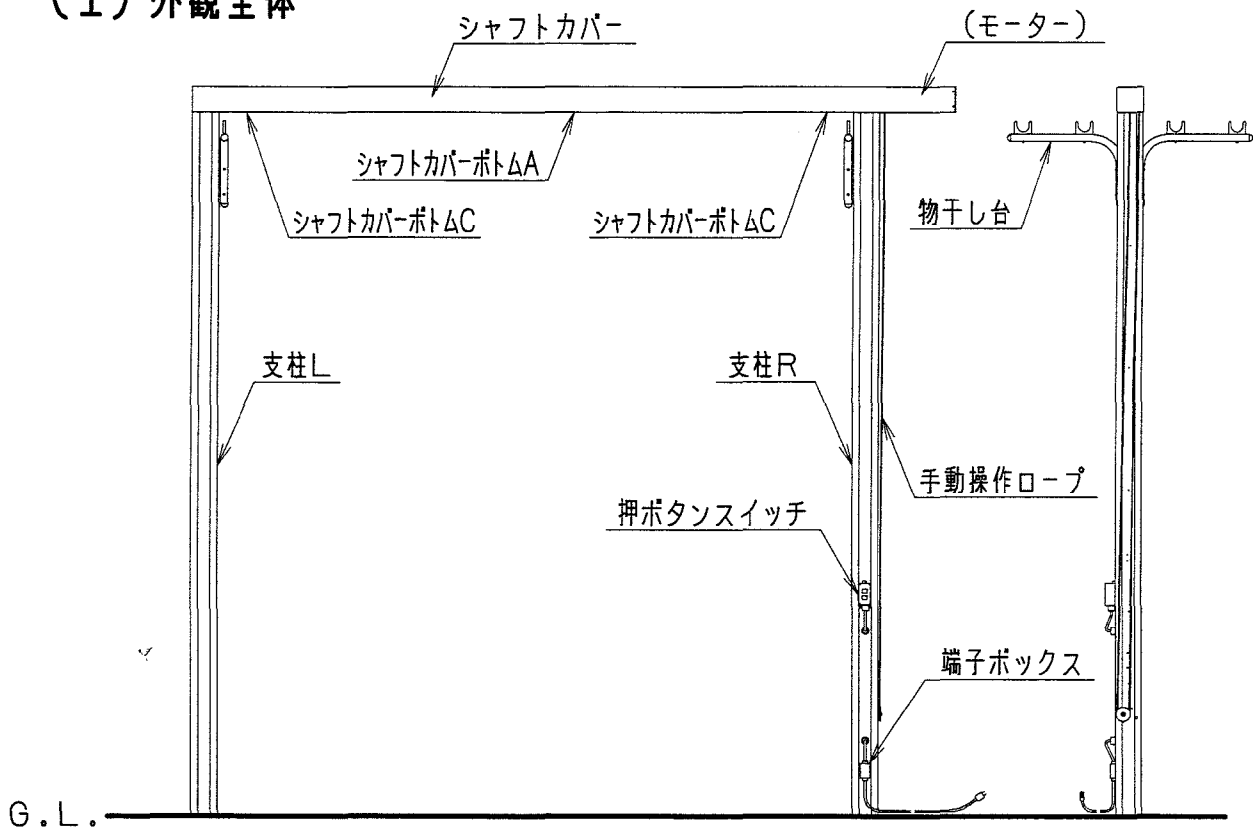
この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が負傷する危険や物的損傷の発生が予想されることを表しています。



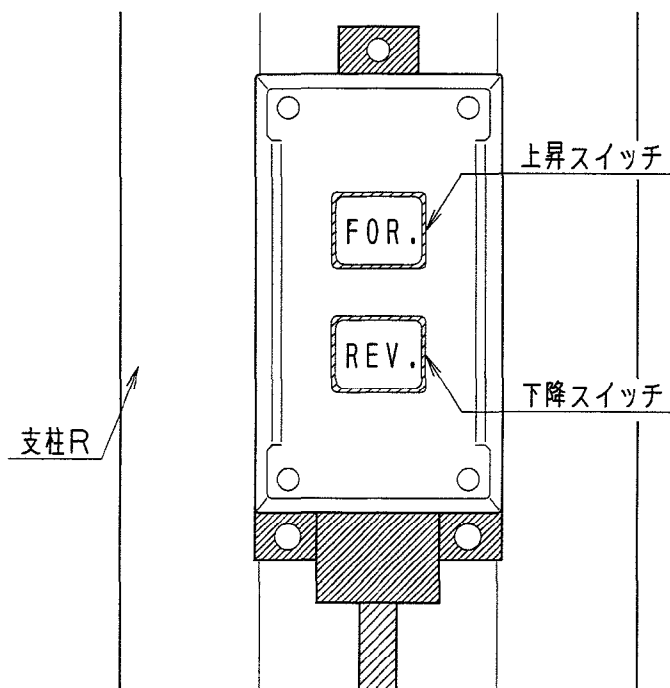
「必ず守っていただく事」を表しています。

## 2. 「らくらくポール」の構成部品名称

### (1) 外観全体



### (2) 押ボタンスイッチ部

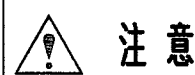


### 3. ご使用上の注意



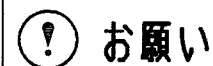
この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が死亡又は重傷の危険や物的損傷の発生が予想されることを表しています。

- (1) 「らくらくポール」を上下作動させるときは、左右の支柱の間に「人がいないこと」、「障害物がないこと」を確かめてから操作して下さい。
- (2) 上昇・下降時は、支柱と支柱の内側へ入らないようにして下さい。また、操作中に支柱を持たないでください。
- (3) 強風の時は使用しないで下さい。
- (4) 物干し竿は落下の恐れがないように、確実に物干し台の竿受け部に掛けて下さい。
- (5) 柱に登ったり、はしご等をかけないで下さい。（無理な重さをかけると、怪我や変形及び故障の原因になることがあります。）



この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が負傷する危険や物的損傷の発生が予想されることを表しています。

- (6) 物干し竿に物を掛ける場合は一方に偏らないように均等に掛けて下さい。
- (7) 物干し竿、竿掛けにぶら下がらないでください。（遊具にしないでください。）
- (8) 布団、洗濯物を干す以外の用途に使用しないで下さい。
- (9) 「らくらくポール」を分解、改造しないで下さい。（内部部品には怪我をする恐れのある部品もありますので絶対に分解しないで下さい。）
- (10) 物干し竿は3メートル以上の長さのもので、両端にキャップがあるものを使用して下さい。（短いものを無理に使わない事。）



「必ず守っていただく事」を表しています。

- (11) 凍結したときは、氷結が溶けるまで「らくらくポール」を作動させないで下さい。（無理な作動は故障の原因になります。）
- (12) 物干し竿の落下防止のため、竿止め（クリップ、市販品）等を使用し、物干し竿を固定して下さい。

## 4. 取扱い方法

### <上昇させる時>

押しボタンスイッチで「FOR。」ボタンを押して下さい。押している間上昇し、上限で自動的に止まります。

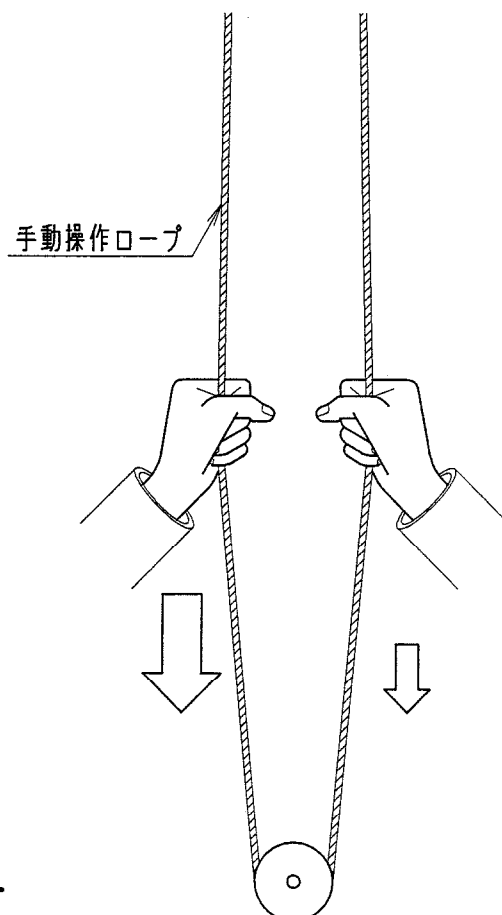
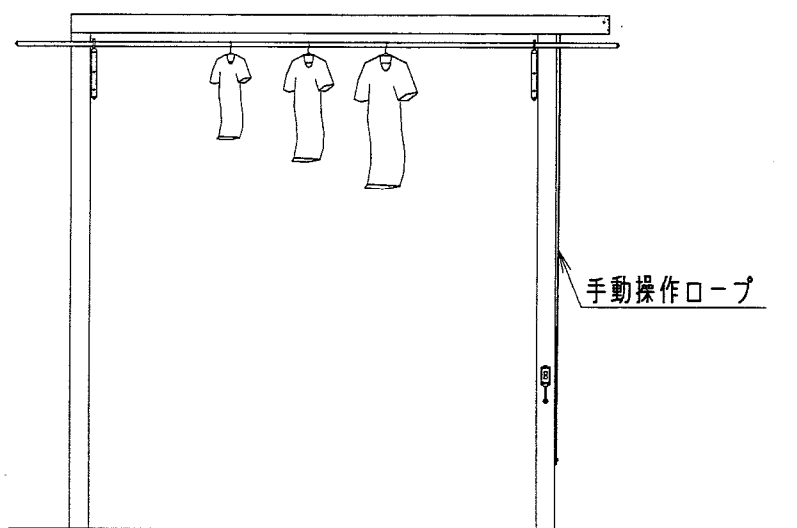
### <下降させる時>

押しボタンスイッチで「REV。」ボタンを押して下さい。押している間下降し、下限で自動的に止まります。

- ※ 一度に干すことのできる重さは、40kg以内です。
- ※ 40kgは、シングルサイズの掛け布団で8枚程度です。

### <停電時または故障等で動かないとき>

- (1) 緊急時には、手動操作ができます。「支柱R」の「手動操作ロープ」を引っ張って操作して下さい。
- (2) 「手動操作ロープ」は図のように、両手で下側に引くように力をかけて回して下さい。
- (3) 上昇させるとき、「手動操作ロープ」は使用できません。



## 5. 日常の点検、お手入れ

<日常の点検、手入れをするときには、次のことを必ず守って下さい。>

- ※ 電源プラグを必ずコンセントから抜いて下さい。
- ※ 物干しに何も掛かっていないことを確認して下さい。

### <日常の点検、お手入れ>

- (1) 本体、物干し台がほこり等で汚れたときには、乾いた柔らかい布か、石けん水を浸した布で拭いて下さい。  
シンナー等の溶剤の使用は、本体を傷めることがありますので絶対にやめて下さい。
- (2) 本体、物干し台のガタ付き、異常がある場合は、お買い求めになった販売店にご連絡下さい。
- (3) 分解しての内部の掃除は危険なので絶対に行わないで下さい。

## 6. 「故障かな？」と思ったら。

※ 処置方法により処置しても良くならないときは、お買い求めの販売店にご相談下さい。

| 現象              | 原因  | 処置方法  |
|-----------------|---|---|
| ・物干し台が上昇、下降しない。 | ・電源プラグがコンセントから抜けている。<br>・物干しに規格以上の重さの物が掛けてある。<br>・停電している。 | →電源プラグをコンセントに差し込んで下さい。<br>→危険なのでやめて下さい。すぐを下ろして下さい。<br>→下降であれば「手動操作ロープ」で操作して下さい。 |
| ・上昇、下降時に異音がする。  | ・ギア部の油切れ<br>・部品の摩耗  | →運転を停止し、P.7の指示に従ってグリスを注油して下さい。(※※)  |
| ・上限、下限で止まらない。   | ・電気的な故障   | →運転を停止し、販売店に連絡して下さい。  |
| ・本体に触れるとビリビリする  | ・漏電   | →運転を停止し、販売店に連絡して下さい。  |
| ・ブレーカーが落ちる      | ・漏電   | →運転を停止し、販売店に連絡して下さい。  |
| ・その他のトラブル。      |   | →運転を停止し、販売店に連絡して下さい。  |

## 7.仕様

|           |                        |
|-----------|------------------------|
| 形式の呼び     | らくらくポール                |
| 外径寸法      | 高さ3000×幅3153×奥行き1008mm |
| 主要部材質     | 本体：アルミ（アルマイト処理）        |
| 電源電圧及び周波数 | 100V 50/60Hz           |
| モーター定格出力  | 90W                    |
| 作動範囲      | 1470mm                 |
| 作動可能重量    | 40Kg                   |
| 安全装置      | 上限、下限停止装置              |
| 付属品       | 施工説明書、取扱い説明書、スプレーグリス   |

## 8.据付け

### <据付け場所の選定>

- ・据付け場所は平坦な場所を選定して下さい。
- ・詳細は販売店又は施工業者とよくご相談して下さい。

### <施工後の確認>

- ・施工マニュアル通りに施工してあることを確認して下さい。
- ・正しく施工されていることを確認した後、販売店又は施工業者と立ち合って「らくらくポール」の作動確認を行って下さい。

# 9. アフターサービス

## <保証について>

- (1) この「らくらくポール」には保証書が付いています。「お買い上げ日、販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店からお受取になり、大切に保管して下さい。
- (2) 保証期間は、お買い上げいただいた日から1年間です。
- (3) 次のような原因による故障及び事故につきましては、保証の対象になりませんのでご注意下さい。
  - ・ 誤った使用による故障や事故。
  - ・ 分解、改造等をした場合
  - ・ 地震、洪水等天災による故障。

## <修理を依頼される時>

- (1) 本書の「故障かな?」と思ったら(5ページ参照)の項に従って調べても良くならないときにはプラグを抜いてお買い求めの販売店にご連絡下さい。
- (2) 保証期間中であれば保証書の規定に従って無料修理させていただきます。

## ● 注油の方法

※※ 油切れのときは付属のスプレーグリスをギア部に塗布して下さい。(市販のものでも可)

### <グリスの塗布方法>

- (1) シャフトカバーボトムCを外す。(左右2カ所)
- (2) ギアの軸(カップリングC接続部)の下にある穴にスプレーグリスのノズルを差込みギアにスプレーする。
- (3) シャフトカバーボトムCをもとに戻す。



注油の際、本体へ直接はしごを架けないようにして下さい。(脚立等を使用のこと。)

